



～ 熱利用システムの実装拡大への課題と展望～

エネルギー利用において熱の占める割合は大変大きく、熱の有効利用は総合的なエネルギー利用効率の向上の力を握っています。しかしながら、熱利用システムは、そのポテンシャルの大きさに比べ、日本国内での実装が十分に進んでいないのが実情です。

そこで本セミナーでは、「**熱利用システムの実装拡大への課題と展望**」をテーマとして、実装に向けて何をクリアすべきかを明確にすることで、参加者の皆様に、ビジネスチャンスにつながる視点を提供いたします。

熱利用について視野を広げる良い機会になると思いますので、熱利用に関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

リアル&オンライン (TEAMS) 開催

開催日時：9月11日（金）14：00～16：00

会場：ビッグパレットふくしま 4階 プレゼンテーションルーム（福島県郡山市南2丁目52）

【次 第】

1 「挨拶」（14:00-14:10）

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 熱利用分科会長

富樫 聡

((国研)産総研 再生可能エネルギー研究センター 地中熱研究チーム 研究チーム長)

2 「熱利用が拓く脱炭素社会 — デンマークの実践と日本への示唆」（14:10-14:40）

公益財団法人自然エネルギー財団

上級研究員

田中 いずみ 氏

3 「大谷地域の冷熱エネルギー供給事業における行政の役割」（14:40-15:05）

宇都宮市魅力創造部観光MICE推進課 大谷振興室

係長

熊谷 和樹 氏

4 「太陽熱の利用拡大に向けた方策の検討について」（15:05-15:30）

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

再生可能エネルギー部 熱利用・地熱発電ユニット

ユニット長

馬場 恵里 氏

5 「ヒートポンプ・蓄熱システムによる熱利用

の至近の取組事例とその課題について」（15:30-16:00）

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

蓄熱技術部

清水 幸進 氏

※分科会終了後に会場にて名刺交換を行います。

◆申込締切：令和8年9月4日（金）

◆参加定員：会場:50名 ※会員限定 先着順、定員になり次第締め切ります。

オンライン：50名 ※お申込のメールアドレスへ招待メールをお送りします。

◆参加費：無料

◆参加方法：※以下URLよりお申込みください。※なお、会員以外の方はオンライン聴講のみとなります。

・会員の会場参加：<https://energy-agency-fukushima.com/?p=12757>

・オンライン参加：<https://events.teams.microsoft.com/event/8e43e444-a2d4-4976-9bc1-27fa03f837a0@7a079e62-c42e-4600-a5c4-c0ef674de0a3>

※申込情報は、再エネ研究会（分科会長/事務局）、県次世代産業課、講演者に共有いたします。

◆研究会事務局（お問合せ先）

公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

福島県再生可能エネルギー関連産業研究会 事務局

〒963-0215 福島県郡山市待池台1丁目12番地（福島県ハイテクプラザ内）

電話：024-963-0121 FAX：024-963-0122 e-mail：f-reep@f-open.or.jp

HP：<https://energy-agency-fukushima.com/>

